

事務事業名	37900 中学校大規模改造事業	予算科目	会計 一般 10 3 1	所管課	庶務課	担当班	施設班
基本施策	11 学校教育の充実	根拠法令	学校教育法、中学校設置基準、中学校施設整備指針	款	10	項	3
施策の展開	22 学校施設の充実	戦略事業	120 学校大規模改修事業	目	1	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input checked="" type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業
施策の展開		戦略事業					

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない	
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	経年により、発生する学校建物の損耗、機能低下に対する復旧措置や改装等の大規模改修及び被災時における防災機能強化の事業を実施することで、教育環境の改善を図り、併せて建物の耐久性の確保を図る。 施設整備計画により、市内中学校施設について、順次、大規模改修工事を行っており、H28～H29年度は旭市立第一中学校の大規模改修工事を実施する。また、市内中学校屋内運動場において、防災機能強化事業を行い、非構造部材の耐震化改修工事を実施する。大規模改修事業のほか、H27年度に旭市立飯岡中学校校舎改築工事が完了した。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
学校施設の耐震化率100%を目指し、平成18年度に施設整備計画を策定し、耐震補強工事、改築工事と併行して大規模改修工事を実施している。 また、平成24年度より、防災機能強化事業として、非構造部材の耐震化工事を実施している。	・国の交付金採択の優先基準が変わってきており、「防災機能強化事業」が最優先とされているが、年々採択が厳しい状況となってきた。	学校関係者から、老朽化が進んでいるため改修の要望がある。

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(29年度の決算) 単位:千円									
1.委託料	8,677	一中施工監理(Ⅱ期)、干潟中施工監理、二中設計	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(予算)	
2.工事請負費	475,914	一中工事(Ⅱ期)、干潟中工事	1.委託料	千円	15,660	0	5,903	8,677	1,772
3.手数料	12	一中完了検査手数料	2.工事請負費	千円	0	0	138,552	475,914	84,348
			3.手数料	千円	0	0	0	12	0
				千円					
				千円					
② 特定財源の内訳(29年度の決算) 単位:千円									
1.国庫支出金	95,063	学校施設環境改善交付金	事業費計(A)	千円	15,660	0	144,455	484,603	86,120
2.都道府県支出金	0		1.国庫支出金	千円			44,565	95,063	23,970
3.地方債	262,600	合併特例債、学校教育施設整備事業債	2.都道府県支出金	千円					
4.その他	16,432	繰越明許繰越金	3.地方債	千円	14,800		70,700	262,600	55,900
			4.その他	千円				16,432	
			5.一般財源	千円	860	0	29,190	110,508	6,250

前年度増減理由	一中Ⅱ期工事、干潟中工事執行等の事業規模増のため。
---------	---------------------------

従事職員数 常時 3人 最大 人 × 日 = 延べ 0人

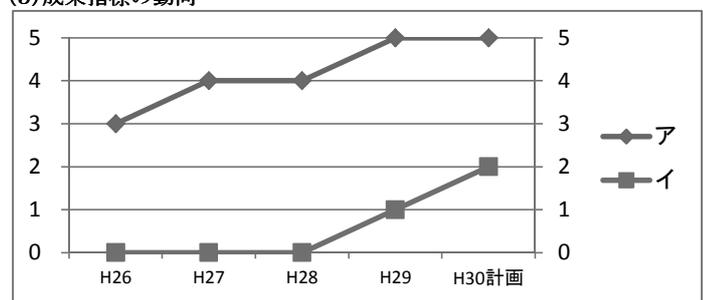
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	29年度実績(29年度に行った主な活動) 第一中学校校舎大規模改修工事(工事Ⅱ期目) 干潟中学校屋内運動場防災機能強化工事 第二中学校屋内運動場防災機能強化工事(設計)		ア 中学校改修工事件数	件	0	0	0	2	1
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(計画)
	対象意図 ① 中学校生徒 ② 中学校校舎 老朽化した校舎が改修されることにより、安全、安心で快適な学習環境が提供される。 対象意図 ① 中学校生徒 ② 中学校屋内運動場等 屋内運動場等の防災機能が強化されることにより、安全、安心で快適な学習環境が提供される。		ア 老朽改修済中学校数(全5校中)	校	3	4	4	5	5
			イ 屋内運動場等防災機能強化工事完了中学校数(全5校中)	棟	0	0	0	1	2

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果			② コスト削減優先度評価結果		
施策貢献度	大きい	かなりある	ある程度ある	ほとんどない	④
	普通				
	小さい				
評価結果	①	②	③	④⑤	(11)
	⑥	⑦⑧	⑨		

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)										
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	比較	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30計画	
【コメント】 (低下の場合、その理由)					ア	0	1	0	1	0
					イ	0	0	0	1	1
③ 今年度取組事項 (30年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他( )						
	H30.5～H31.1	第二中学校屋内運動場防災機能強化工事	H31以降	武道場防災機能強化工事(一中、二中、海上中)						